- ※ Ansible Towerを使用する場合は、実行するplaybookをAnsible Valutで暗号化するため、Ansibleサーバが必要になります。 Ansibleサーバの構築については「HA構成(Ansible)」のシートを参照してください。
- ※ また、(ITAインストール先ディレクトリ名)、(外部ストレージサーバのIPアドレス)などの文字はインストールする環境に合わせて適宜読み替えてください。

No. 目的 サ有ディレクトリ設定	#	備考
1 data_relay_storageディレクトリ作成	● mkdir / (任意の共有用ディレクトリ) / data_relay_storage	
2 共有ディレクトリを設定する	● 以下の様に外部ストレージの共有ディレクトリとの共有設定を行ってください。 Ansible Towerサーバの共有ディレクトリ 外部ストレージの共有ディレク /(任意の共有用ディレクトリ)/data_relay_storage /(任意の共有用ディレクトリ)/data_relay_st	
Ansible Towerインストール		
3 Ansible Towerをインストールする	● Ansible TowerのインストールについてはAnsible Towerの製品マニュアルを参照してください。	
4 Ansible Tower側でITAとの連携に必要な設定を行う	● Ansible Tower側で行う設定については以下のドキュメントを参照してください。 https://exastro-suite.github.io/it-automation-docs/asset/Documents_ja/Exastro-ITA_システム構成/st _Ansible-driver編.pdf ・Ansible-driver システム構成/環境構築ガイド Ansible-driver編(8ページ、10ページ以降)	環境構築ガイド